

2023年5月9日

頭蓋咽頭腫の治療を受けた患者さんへ  
( 生命科学・医学系研究に関する情報 )

当院では、以下の生命科学・医学系研究を実施しております。生命科学・医学系研究とは、従来の臨床研究、疫学研究、ヒトゲノム・遺伝子解析研究を含み、人を対象として国民の健康の保持増進、患者さんの傷病からの回復、生活の質の向上に資する知識を得る等を目的とする研究のことです。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

頭蓋咽頭腫における髄液遺伝子診断に関する研究

【研究の目的】

頭蓋咽頭腫の一亜型である乳頭型は、その原因遺伝子変異が BRAF V600E であることが知られています。すでに、BRAF 阻害薬による薬物療法の効果が多数報告されていますが、BRAF 遺伝子変異のある頭蓋咽頭腫は全体の約 2 割にとどまります。頭蓋咽頭腫の摘出術は難易度が高く、術前に遺伝子変異を診断し、術前薬物療法を行うことで、手術効果を高めることが期待されていますが、これまで、術前に BRAF 遺伝子変異を同定できた報告はありません。本研究では、手術前に髄液を採取する機会があった頭蓋咽頭腫の患者様の髄液を調べ、頭蓋咽頭腫に特徴的な遺伝子変異を髄液から検出できないかを調べます。また、コントロール群として、頭蓋咽頭腫以外の脳神経外科疾患の患者様で、髄液を採取する機会があった患者様も対象といたします。

### 【研究の方法】

採取した髄液から DNA を抽出し、そこから遺伝子変異の有無を調べます。

### 【研究期間】

研究実施許可日 ～ 2024 年 3 月 31 日

### 【対象となる患者さん】

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までに、全国の脳神経外科施設で頭蓋咽頭腫と診断され、手術前に髄液が採取された受けた患者さんを対象にしています。コントロール群として、頭蓋咽頭腫以外の脳神経外科疾患の患者様で、髄液を採取する機会があった患者様も対象といたします。

### 【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

手術前に採取された髄液を研究に使用します。また、患者さんの年齢・性別・病理所見などの臨床情報を収集します。

管理者：鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

講師 藤尾 信吾

### 【研究組織】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

講師 藤尾 信吾

鹿児島大学病院以外の医療機関は「既存試料・情報の提供のみを行う機関」として参加し、参加施設は下記の通りです。

山口大学 脳神経外科 助教 杉本 至健

### 【当院の研究責任者】

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

講師 藤尾 信吾

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や生年月日などの個人情報は、特定の個人を識別することができないよう加工します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学病院 脳・神経センター 脳神経外科

講師 藤尾 信吾

電話 099-275-5375 FAX 099-265-4041